

第 22 期第 21 回神奈川県内水面漁場管理委員会議事録

日 時 令和 8 年 8 月 18 日（火）午後 1 時 50 分から午後 2 時 30 分

場 所 神奈川県庁 新庁舎 9 階 「議会第 8 会議室」

議 題

1 指示事項

- （1）道志川及び津久井湖における投網禁止について（資料 1）

2 協議事項

- （1）当委員会委員からの辞職願の提出について（資料 5）
（2）令和 7 年度増殖実績及び令和 8 年度目標増殖量等について（芦之湖漁業協同組合）（資料 2）
（3）令和 8 年度全国内水面漁場管理委員会連合会東日本ブロック協議会の出席委員について（資料 3）

3 報告事項

- （1）令和 8 年度目標増殖量等の中間実績について（資料 4）

4 その他

- （1）令和 8 年 11 月の委員会開催日程について
（2）その他

出席者

- ・ 委 員 漁業者委員 小島 善光、濁川 謙二、平田 英二、細川 孝
遊漁者委員 伊藤 義明、長塚 徳男
学識経験委員 井貫 晴介、内田 和男、津谷 信一郎
- ・ 事務局 小川事務局長、広瀬事務局長代理、河野主事、石川主事
- ・ 県水産課 加藤 GL、石黒技幹、照井専門研究員、片山副技幹、加藤(大)技師

議 事

小川事務局長

それではこれより委員会を開催いたします。

委員の皆様の出席状況について御報告いたします。本日は10名中9名の委員の御出席をいただいております。漁業法第145条第1項の規定を満たしておりますので、委員会が成立することを御報告申し上げます。

それでは議長よろしく願いいたします。

議 長
(井貫会長)

それでは、ただいまから第21回の委員会を開会いたします。

本日の議題ですが、指示事項が1件、協議事項が3件、報告事項が1件とその他となっております。

議事に入る前に本日の議事録署名人を指名させていただきます。小島委員、伊藤委員、よろしく願いいたします。

両委員

(了 承)

議 長

それでは議事に入ります。まず指示事項(1)の、「道志川及び津久井湖における投網禁止について」を議題としますので、事務局から説明をお願いします。

事) 河野主事

【資料1に基づき説明】

議 長

ただいま事務局から説明がありましたが、何か御質問、御意見等ありましたらお願いいたします。

よろしいですか。特段御意見、御質問もないようですので、原案のとおり委員会指示を発動することとしたいと思います。よろしいでしょうか。

委員一同

(了 承)

議 長

それではそのように決定いたします。

続きまして協議事項(1)の「当委員会委員からの辞職願の提出について」を議題としますので、事務局から説明をお願いします。

事) 広瀬代理

【資料5に基づき説明】

議 長

萩原委員から、辞職の申し出がありましたので、これに同意するかということで、皆様方から御意見等ありましたらお願いいたします。

よろしいですか。

特段ないようでしたら、辞任の意向に同意するということでよろしいでしょうか。

委員一同

(了 承)

議 長

それではそのように決定いたします。

続きまして協議事項(2)の「令和7年度増殖実績及び令和8年度目標増殖量等について(芦之湖漁業協同組合)」を議題とします。事務局から説明

事) 河野主事
議 長

をお願いします。

【資料2に基づき説明】

事務局から説明がありましたが、何か御質問、御意見ありましたらお願いいたします。

長塚委員
議 長
長塚委員

よろしいですか。

はい。

ふなというのは、まぶなでしょうか、へらぶなでしょうか。それとも混ざっていますか。

平田委員
長塚委員
議 長
内田委員

これはへらぶなです。

へらぶなですね。わかりました。

他に何かございますか。

ふなの産卵場造成が1坪くらいのごく狭いエリアでやっているようですが、この増殖の効果は基本的に何か試算されているのでしょうか。それとも、産卵場を造成しているということを一般の方にアピールするという目的も入っているのでしょうか。3.24㎡ですね。

平田委員

上手く説明できるかわからないのですが、3.24㎡は、木で組みましたものにキンランを入れているのです。今、うちの湖尻の栈橋と元箱根の栈橋の2か所に吊るしてあります。それで、産卵にくる4月の終わりから6、7月くらいまではずっと入れたままですが、効果としては非常にあるのです。こんなに小さいのですが。写真も撮ってあるのですが、シーズン中4回から5回はたきにくるのです。そしてここだけではなくて、これに釣られてその周りにも広い範囲ではたいています。へらぶなの放流はここ何年か500kgなのですが、数としては全然減っていないと思います。非常に健康状態もよく、何年か前にまとまって死んでしまった年があったのですが、それは色々調べていただいたところ、病気ではなく、たまたま寿命というのですか、そういうサイクルで亡くなってしまったようで、今はまた小さいのから大きいのもで色々いますので、効果はあると思うのですけれども。もし水産課から、これでは足りないということであれば、産卵場を増やすこともできますが、今のところ減っていませんので。

内田委員
平田委員
内田委員
議 長
伊藤委員

わかりました。キンランを吊るしているのですしたら、1本に1万とか。

すごい量を産みますね。しっかり遮光してあるので、結構孵っています。

ありがとうございました。

他になにかございますか。

こいも似たような魚種だと思うのですが、同様ですか。

平田委員	結局、こいとふなは一緒ですが、タイミングは一緒というのはなかなかなくて、どちらかは優勢です。
伊藤委員	ずれがあるのですね。
平田委員	ありますね。
長塚委員	こいの方が遅いですよ。
伊藤委員	こいの方が遅いですか。
平田委員	そうですね。
伊藤委員	わかりました。ありがとうございます。
内田委員	あと1点よいでしょうか。ふなについて、4ページ目に記載されている放流のキロ数で言われていましたが、令和7年度の増殖実績、去年の場合は、尾数がすごく多いですよ。
平田委員	これは、大阪の十和養魚場さんという業者さんに長年お願いしているのですが、ここ何年か非常に種苗が小さい状態で来ていて、他の魚種もそうなのですが、当漁協でやっているものはなるべく大きくしてカワウにやられないようにして放しているのですが、ふな等は業者さんにお任せしてしまっているんで、どうしてもサイズは選べない状況です。
内田委員	なかなか大変ですね。
平田委員	他のところから買って病気が入ってしまうのも嫌ですし、長年こちらとお付き合いさせていただいています。
内田委員	いつも気になるのですけれども、放流の尾数と重量とあって、重量でやるのがわかりやすくてよいのかもしれないのですが、あゆ等でも、以前は3、4gの小さいものが放流されていたのが、大きい方が早く縄張りを持ったりするので最近は大い種苗を使っているのですね。そうすると90年代から比べて放流尾数は半分以下に減っているのです。重量は同じでも。両方向をにらみながら、どちらを上げるかは別として、可能であれば、実際の現場で合うサイズのを放流していただければと思います。これは完全に余談です。
議 長	他に何かございますか。ないようでしたら、令和7年度の増殖実績を承認して、令和8年度の目標増殖量については、原案どおり決定することとしたいと思います。いかがでしょうか。
委員一同	(了 承)
議 長	それではそのように決定いたします。
	続いて協議事項(3)の「令和8年度全国内水面漁場管理委員会連合会東日本ブロック協議会の出席委員について」を議題としますので、事務局から

	説明をお願いします。
事) 広瀬代理 議 長	【資料3に基づき説明】 ただいま、事務局から説明がありましたが、事前に御都合をお伺いしているということですので、出席していただける方がおられましたら挙手をお願いします。
委員一同 議 長	(協 議) それでは、長塚委員と津谷委員の2名に出席していただくということで決定いたしました。
事) 広瀬代理 議 長	ありがとうございます。詳しいお話は、それぞれお伝えいたしますので、よろしく願いいたします。 続きまして報告事項(1)の「令和8年度目標増殖量等の中間実績について」を議題としますので、事務局から説明をお願いします。
事) 河野主事 議 長	【資料4に基づき説明】 中間実績について説明がありましたが、何か御質問、御意見がありましたらお願いいたします。
長塚委員 議 長	よろしいですか。 はい、どうぞ。
長塚委員	酒匂川漁協さんのふな30kgは、どこに放流しているのでしょうか。
小島委員	今年はまだ決まっていないですね。
長塚委員	決まっていないですか。以前はひょうたん池などがありましたが、今はどこに放流しているのかなと思ひまして。
小島委員	飯泉池が難しいので、去年は要定川という狩川の支流に放流しました。今年もまたそこにするのかなと思っています。
長塚委員 議 長	支流がありますね。わかりました。 よろしいですか。他に何かございますか。 ないようでしたら、中間実績の報告を了承するというにしたいと思ひます。 続いて、全国内水面漁場管理委員会連合会の研修会について案内があるということです。事務局から説明をお願いいたします。
事) 広瀬代理	令和8年度全国内水面漁場管理委員会連合会が実施する研修会の開催について事前の御案内です。現在のところ、正式な通知は後日とされており、口頭での御説明となりますので、御了承いただければと思ひます。 連合会事務局よりますと、研修日時は令和8年10月6日火曜日の午後からとなっております。研修会場は東京の都道府県会館での対面開催と県庁

議 長

水産課事務室でのWEBによる併用開催を予定しております。

研修テーマは、「外来魚 現状と効果的な対策等」と「ニホンウナギ 現状と資源の回復等」の2本を予定しているそうです。

この研修会については、例年、本県からは4名程度の委員に御出席をいただいております。本日は正式な通知が届いておりませんので、情報提供までとさせていただきますが、次回、委員会の場において、東京での参加か、県庁でのWEB参加かを含め、出席委員について御協議をお願いしますので、あらかじめ御検討のほど、お願いできればと思います。

繰り返しになりますが、研修日時は、令和8年10月6日火曜日の午後からとなっております。

御説明は以上です。

10月6日に研修会予定ということですが、何か御質問がございましたらお願いいたします。よろしいですか。

それでは9月の委員会でどなたが出席するか協議いたしますので、お願いいたします。

それでは議題は以上で終了ですが、委員の皆様方から何かありましたら御発言をお願いいたします。

事務局、水産課から何かありますか。

ないようでしたら本日の委員会はこれで閉会とさせていただきます。次回の委員会は9月15日火曜日の14時から開催の予定となっております。それではこれで終わります。ありがとうございました。